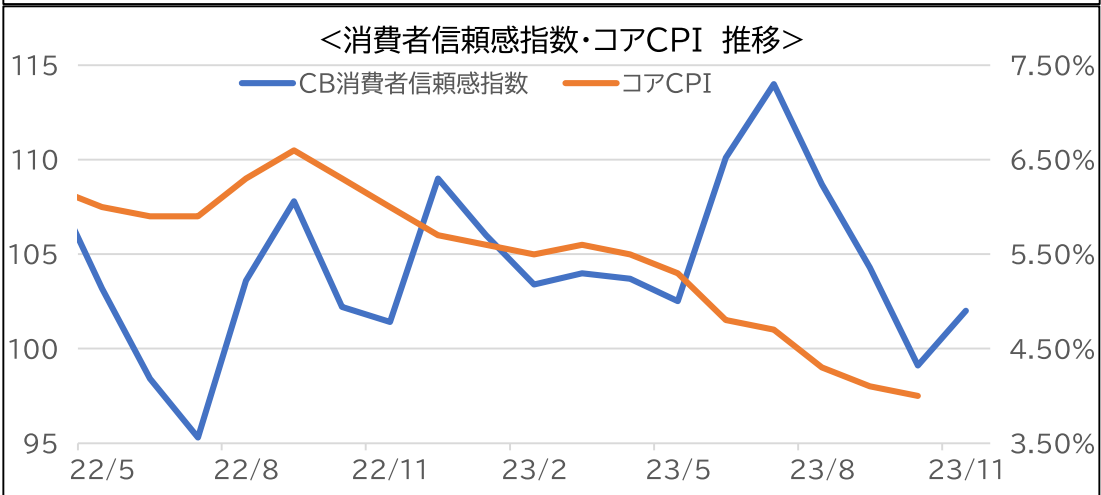
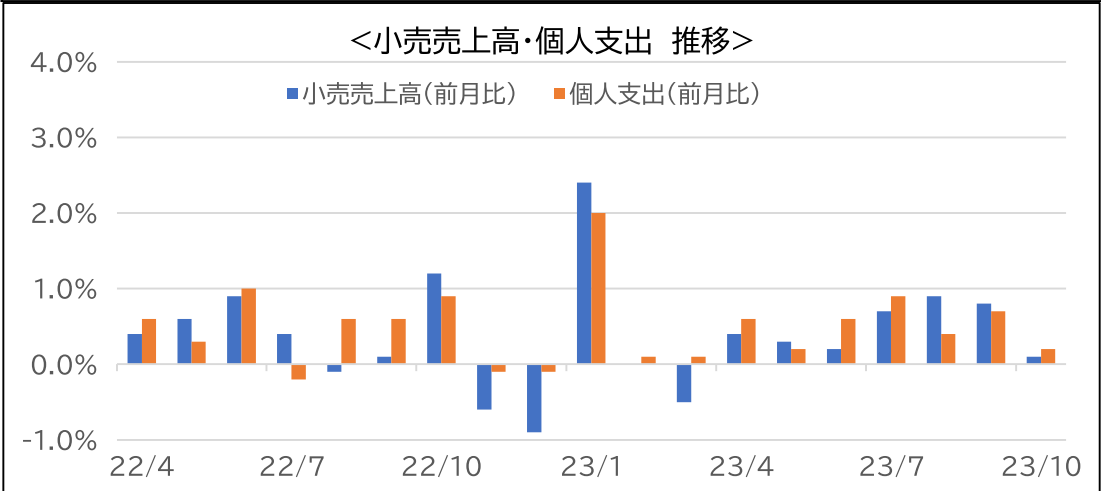


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
10月米国 消費環境

2023/12/4 第70号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)米国商務省・労働省・Conference board 資料より作成。

米国景気の屋台骨である消費は、FRBによる金融引締め継続にもかかわらず底堅く推移しており、消費が盛り上がりを見せるブラックフライデー商戦においても、速報ベースで好調な売り上げが報告されている。

また、懸念事項であった物価についても緩やかながらも上昇幅を縮小しており、それを好感し消費者心理も反発の兆しを見せていることから、当面大幅に消費が冷え込む可能性は低いとみられる。

ただし今後、消費の堅調さが物価上昇を下支えし金融引締めが長期化することで、消費の冴えない状況が継続する可能性がある点には注意を要する。